

【平成28年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業実績】

特定防衛施設周辺整備調整交付金が活用されています。

特定防衛施設周辺整備調整交付金とは、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、防衛施設周辺住民の生活環境や福祉等の向上のため国から市町村に交付される交付金で、本町は、矢白別演習場を抱えていることから毎年交付されています。平成28年度は5623万5千円が交付され、清掃車両の更新や総合体育館の改修を実施したほか、浜中診療所の維持運営費に充当するため基金を積み立てるなど、住民福祉や教育、生活環境などの向上に役立てられています。

平成28年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業

(単位:千円)

事業名	事業費	左の内交付金額	事業内容等
清掃車両購入	19,516	18,000	現在使用している収集車が老朽化していることから、ごみ収集作業に支障が生じないように新しくごみ収集車両を購入しております。
総合体育館改修工事	12,258	11,500	浜中町総合体育館は築26年を経過し、屋上のウレタン防水が経年劣化により漏水している状況であることから、屋上防水改修工事を実施しております。
文化センター改修工事	21,546	20,000	浜中町総合文化センターは築30年を経過し、図書室ガラスブロック目地材及びシーリング材が経年劣化により損傷している状況であることから、図書室改修工事を実施しております。
自動体外式助細動器(AED)購入	4,698	4,650	主な公共施設や学校に設置している24ヶ所中、15ヶ所のAEDが耐用期間が過ぎるため、新しくAEDを購入しております。
特定防衛施設周辺整備調整交付金基金 事業積立金 (診療所維持運営分)	2,085	2,085	浜中診療所維持運営に充てるため基金として積立てるもので、平成28年度は、基金残高の内20,000千円を取り崩し診療所の維持運営経費に充当しております。